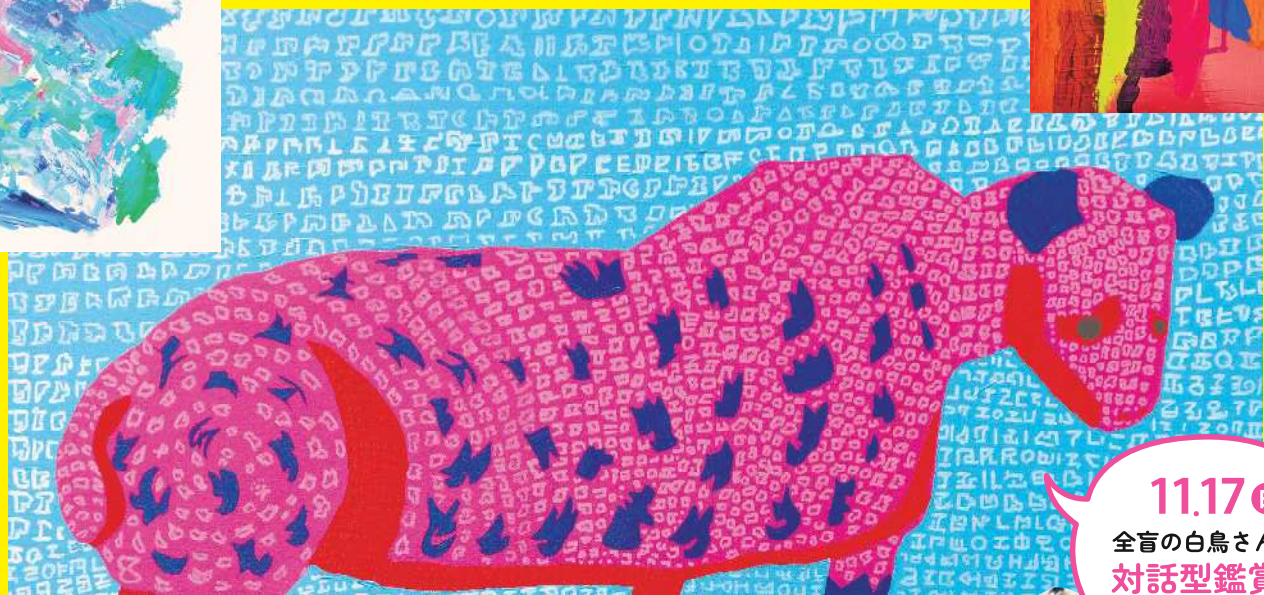


生きること、 表現すること

第1回 かながわともいきアート展

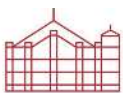
2024.11.15(金) ▶ 24(日)



EVENT!
11.17(日)
全盲の白鳥さんとの
対話型鑑賞会
開催します!



神奈川県



横浜赤レンガ倉庫1号館
YOKOHAMA RED BRICK WAREHOUSE NUMBER 1

横浜赤レンガ倉庫1号館 2階スペース

神奈川県横浜市中区新港 1-1-1

11:00-20:00 入場無料



ごあいさつ

今から8年前、県立障害者支援施設「津久井やまゆり園」において大変痛ましい事件が発生しました。あのような事件が二度と繰り返されないよう神奈川県では「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定し、ともに生きる社会の実現を目指しています。

これまで、障がい者アートを「ともいきアート」と称して、県内各地で展示してきましたが、今回、より多くの方にその魅力をお伝えできるよう、100点を超える作品を展示する本展覧会を開催します。

独自の発想力や不思議な色づかい、それを支える並外れた集中力など、彼らの生み出すアートを見るほどに「障がい」とは何かがわからなくなっていく感覚を覚えます。「ともに生きる」とは何か？を心に問いながら、人が生み出す「表現」の力をぜひ体験してみてください。

(神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室)

01 公募展

県内在住、在勤、在学または通所している障がい者の作品のうち、選考を通過した平面・立体作品80点以上を展示します。

招待施設展

これまで県の「ともいきアート」事業に御協力いただいていた県内の障害福祉サービス事業所(6団体)をお招きし、代表的な作品を展示しました。



1.嬉々!! CREATIVE

運営団体: ジョイン・クリエイティブマネジメント株式会社
嬉々!! CREATIVE(キキ・クリエイティブ)は、障害のある人が活躍するあらゆるクリエイティブ活動を行うアトリエです。誰もがその人の得意なことを活かし嬉々として創造的に暮らせる社会を目指して2022年4月、神奈川県平塚市にオープン!!



2.スタジオフラット

運営団体: NPO法人スタジオフラット
障がいのあるなしに関わらず、皆の魅力を最大限に引き出して、社会貢献に励む。そして特別な呼称がないFLATな社会を目指す。[FLAT]という名前には、障がいのあるなしに関わらず作品の魅力そのものを[FLAT]に感じてもらいたいというコンセプトが込められています。



3.アール・ド・ヴィーヴル

運営団体: 社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル
社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴルは障がいのある人たちが、自分らしく生きることを追求できる場所と機会を作り出し、アートで社会とつながる事業を展開しています。2013年、神奈川県小田原に拠点を構え、地域の障害児者たちと共にアート活動を開始。



4.アート・メープルかれん

運営団体: 社会福祉法人かれん
「アート・メープルかれん」は東急東横線・大倉山駅近くにある社会福祉法人かれんが運営する福祉事業所です。絵画、手織り、刺繍、フェルトなどの創作を中心に、ひとりひとりが自分の好きなものや世界観を表現しています。



5.アトリエロウテンション

運営団体: NPO法人ハイテンション
ロウテンションの「Raw」には「生、原、生々しい」という意味があります。その名のとおり、ここには生のエネルギーが溢れています。それぞれが想いのままにのびのび作品をつくり、創作未満のsomethingも日々たくさん生まれています。



6.翔の会

運営団体: 社会福祉法人翔の会
茅ヶ崎市、寒川町をエリアに、この地域で暮らし続けたい、という願いを受け止め活動してきて30年になります。障害者、高齢者、子どもを対象に、通う施設、生活をする施設、自宅での支援などの運営を行っています。

会場内は「いいよ!」「いいね!」がいっぱい

- おしゃべりしながら作品鑑賞
「静かにしなくてもいいよ!」
- ビーズクッションでゴロゴロ
「寝ころんで休憩していいよ!」



- オーディエンス賞に参加しよう!
わたしイチ押し作品に「いいね!」
- 作品の撮影OK!
「いいよ!」吹き出しパネルも使ってね

協賛 inet
株式会社アネット

この作品、
人生で1番
いいよ!

ともいきワークショップ& イベントカレンダー

ともいきワークショップ

障がいのある方と一緒に楽しめる、様々なワークショップや物販を実施します。
※所要時間は一人あたり、費用は一人分になります

① 嬉々!! CREATIVE

- (1) **事前申込**
辻太郎クマデづくりワークショップ
- (2) 清水壮一郎「僕!! やってみた」
- (3) 横溝さやかライブペイント



所要時間 (1)30分 (2)5~20分 (3)15分
費用 (1)1,000円 (2)不要 (3)不要

② スタジオフラット

- (1) 山内さんのイラストイベント
- (2) さをり織り体験コーナー



所要時間 (1) 10分 (2) 10分
費用 不要

③ アール・ド・ヴィーヴル

- (1) 塚本愛実画伯による似顔絵コーナー
- (2) みんなで大きな絵を描こう!



所要時間 (1) 10分 (2) 60分
費用 (1) 500円 (2) 不要

④ アート・メイプル かれん

織布などを使用した
ねこブローチの作成



所要時間 20分
費用 500円

⑤ NPO法人ハイテンション

ガムテープ太鼓作り&
リズムワークショップ



所要時間 45分
費用 不要

⑥ 翔の会

- (1) 機織り
- (2) 陶器(星型等)でアクセサリ作成



所要時間 (1) 10分 (2) 20分
費用 (1) 200円 (2) 300円

11月	11:00 ~ 12:00	12:00 ~ 13:00	13:00 ~ 14:00	14:00 ~ 15:00	15:00 ~ 16:00	16:00 ~ 17:00	17:00 ~ 18:00	18:00 ~ 19:00	19:00 ~ 20:00
15日(金)	④ 織布などを使用したねこブローチの作成								
	①-(1) 辻太郎クマデづくりワークショップ 事前申込								
		②-(1) 山内さんのイラストイベント							
16日(土)	②-(2) さをり織り体験コーナー								
	①-(2) 清水壮一郎「僕!! やってみた」			(3) 横溝さやかライブペイント					
	④ 織布などを使用したねこブローチの作成								
17日(日)			白鳥さんと一緒に「ともいきアート」鑑賞会(1) 事前申込				白鳥さんと一緒に「ともいきアート」鑑賞会(2) 事前申込		
18日(月)									
19日(火)	⑥-(1) 機織り (2) 陶器(星型等)でアクセサリ作成								
20日(水)									
21日(木)			⑤ ガムテープ太鼓作り&リズムワークショップ						
22日(金)	⑥-(1) 機織り (2) 陶器(星型等)でアクセサリ作成				e-lamp.DAY				
23日(土)				表彰式		中津川総合ディレクター作品鑑賞会			
	e-lamp.DAY								
	③-2		③-(1) 塚本愛実画伯による似顔絵コーナー		③-(2) みんなで大きな絵を描こう!				
24日(日)	e-lamp.DAY								

* 物販：18~21日を除き、11:00~16:00まで招待施設の物販があります(22日は12:00~16:00)

03 特別イベント

協賛  損保ジャパン
SOMPO

白鳥さんと一緒に “ともいきアート”鑑賞会

事前
申込

全盲の美術鑑賞者である白鳥建二さんと一緒に会話しながら作品を鑑賞する、対話型鑑賞会を実施します。

11月17日(日) ①13:00～15:00 ②17:00～19:00 の2部制



白鳥 建二氏

1969年千葉県生まれ。全盲の美術鑑賞者。生まれつき強度の弱視で、12歳のころには光がわかる程度になり、20代半ばで全盲になる。そのころから人と会話しながら美術鑑賞をする独自の活動を始める。以来20年以上、年に何十回も日本各地の美術館を訪れている。水戸芸術館現代美術センターをはじめ、いくつもの場所で講演やワークショップのナビゲーターを務めている。好きなものは音楽とお酒。

写真：鈴木竜一朗 Photo by Ryuichiro Suzuki

協賛  JTB
感動のそばに、いつも。

e-lamp.DAY

ドキドキ(脈拍)に合わせて光るイヤリング「e-lamp.」(イーランプ)を付けて、おしゃべりしながら「ともいきアート」を鑑賞する「e-lamp.DAY」を開催します。

11月22日(金)～11月24日(日) 11:00～20:00



e-lamp®は感情と関連性の高い脈拍数に合わせて光るイヤリング型デバイス製品。株式会社e-lamp.代表の山本愛優美さんが慶應大学大学院メディアデザイン研究科在学中に開発



e-lamp.
Put on the light of heart.

04 表彰式 11月23日(土) 14:30～15:30 会場内

登壇者 受賞者、審査委員、特別審査委員、神奈川県知事 黒岩 祐治

賞の種類	受賞作品の選定方法	賞の種類	受賞作品の選定方法
大賞(1)	審査委員の合議により選定	ともいき賞(若干数)	作品に加え、作家の作品に対する想いや、作品への向き合い方などから、特に強いインパクトを感じた作品を、県と県内の障がい者アート団体関係者の合議により選定
準大賞(1)			
神奈川県知事賞(1)	神奈川県知事が選定	オーディエンス賞(1)	観覧者の投票数により選定 ※11/15～11/21の間の観覧者皆様の投票で選定されます
審査委員特別賞(4)	審査委員により選定		

中津川総合ディレクター作品鑑賞会

11月23日(土) 16:30～17:30

当展覧会の総合ディレクターである中津川 浩章氏が作品の解説などを行います

審査委員(敬称略)



中津川 浩章

美術家/アートディレクター
表現活動研究所ラスコー代表



加藤 弘子

平塚市美術館
特別館長

特別審査委員(敬称略)



小林 涼子

株式会社AGRIKO代表取締役
農福連携技術支援者/俳優



セイン カミュ

一般社団法人障がい者自立推進機構 理事/タレント(茅ヶ崎在住)

※審査委員には1次審査及び2次審査を、特別審査委員には2次審査をお願いします。

主催 神奈川県
協賛 株式会社アイネット、株式会社JTB 横浜支店、損害保険ジャパン株式会社、カゴメ株式会社、株式会社崎陽軒
後援 横浜市、横浜市教育委員会
協力 公益財団法人神奈川芸術文化財団、横浜商工会議所、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会
横浜中華街発展会協同組合、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会、公益財団法人神奈川県身体障害者連合会
特定非営利活動法人S T スポット横浜

問合せ先 かながわ障がい者ともいきアート展 事務局(株式会社セレスポ内)
(電話番号)045-620-0131 (メールアドレス) kanagawa_tomoikiart@cerespo.co.jp

ともいきアート